

広島文化学園大学 広島文化学園短期大学

令和5（2023）年度前期
学生による授業評価アンケート報告書



はじめに

広島文化学園大学・短期大学 FD 委員会 委員長
山内 京子

広島文化学園大学・短期大学 FD 委員会では、本学の授業を中心とする教育の内容及び方法の改善を図るための組織的な取り組みとして、各学期全学で授業評価アンケートを実施しています。その結果を分析、学生・教員にフィードバックするためホームページに公表致します。

令和 5 年度後期の授業は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響下にあっても、対面授業を中心に一部遠隔授業 (C-learning 含む) 併用の学修展開で、学生の教育環境はほぼ平生に戻ってきました。本学園の基本理念である「対話」の教育を恙無く推進するためには、専門性を養う本学 4 つのキャンパス独自の創意工夫の下、精力的に教職員が学生を支援、その成果が本アンケート結果に反映されています。また、本学園の使命である自らの特性を社会的に実現、「対話」の精神を自得し円満な人格を形成した人材を育成するという目的達成のために、各学部学科の独自のサークルやクラブ活動、ボランティア、地域連携活動等のカリキュラム外の活動体験が、学修教育効果を下支えしています。

文科省が令和 3 年度教育内容等の改革状況調査の中にティーチング・ポートフォリオを導入している大学数は 297/793 校 (38%) と報告しています。本学では早期から取り組み、現在ホームページ上にも公表、教員一人ひとりの教育活動の PDCA サイクルの可視化の 1 つとして活用しています。まだまだ先の見えない教育環境下にあっても学生・教員間の不断な学びの姿勢は、本学園が展開する「嚶鳴教育」そのものです。ひな鳥と親鳥が互いに鳴き合いながら「対話」する学生・教員間の学修姿勢は健在です。建学の精神「究理実践 (実践を伴う理論の追究)」に基づく学生主体の学びは、各学部学科の教職員による「育てる」教育により、学生一人ひとりの夢と希望の実現を支え続けています。

授業評価アンケート結果に対する大学・短大の報告書（3学部7学科）

本学では、学部学科単位でカリキュラムを編成しており、授業の自己点検・評価を学部学科単位で行っています。令和5年度前期に実施した授業評価アンケート結果について次のように報告いたします。

看護学部看護学科

令和5年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

前期：令和5年7月～8月

2. 対象科目

本学科専任教員、非常勤教員が担当する前期開講科目84科目（教養・基礎科目49科目、専門科目35科目）について実施した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目16項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1.30分未満 2.1時間未満 3.2時間未満 4.3時間未満 5.3時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

教養・基礎科目（49科目）、専門科目（35科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。5つの選択肢に1点から5点を付与し、16の質問項目毎に平均値を算出した。また、教養科目・基礎科目、専門科目の科目群について選択肢の割合を帯グラフで示した。

5. 調査結果の分析

5-1 教養・基礎科目

（1）学生の自己評価

「遅刻・欠席」については4.7と高い値であった。しかし、「予習・復習」については1.7と他の科目群に比して低く、今後、予習・復習ができるような授業の工夫や改善が必要である。「態度」「興味・関心」は4.3、「知識・技術」は4.4と高く、学生の授業に取り組む姿勢は積極的であった。

（2）授業・教員への評価について

当該科目への質問項目について「環境」の4.3以外は4.4～4.5、「満足」は平均4.4と高い値であり、総じて、学生は授業の内容や教員の授業運営・方法等について、満足度は高い状況であった。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については 4.6 と高い値であった。しかし、「予習・復習」は 1.8 と低い値であるが、「態度」「興味・関心」は 4.3、「知識・技術」は 4.4 と高い値であった。

総じて、教養・基礎科目同様に授業への参加意識は高く、積極的な学習姿勢である。学生が予・復習ができるような授業内容の工夫や改善が引き続き必要である。

(2) 授業・教員への評価について

「シラバス」「目的」「意欲・熱意」「話し方」「教材」「対応」は 4.4、「進行」「双方向性」「環境」「目標達成」は 4.3 と高い値であった。「満足」も 4.3 と高い値であった。

総じて、学生は授業の内容や教員の授業運営・方法等について、満足度は高い状況であった。

6. 学生・教員へのフィードバック

教科目担当教員は、各授業の評価担当科目の集計結果と回答割合表、学生の自由記述内容について評価結果を確認後、教科目毎の自己点検評価報告書を作成、提出を義務づけられている。また、自己点検評価内容は授業に反映され、授業改善を行っている。学生及び関係者には、本学ホームページに掲載し公表している。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

学習の基本態度である「遅刻・欠席」は、教養・基礎科目、専門科目の全てにおいて 4.7、4.6 と高く、学生の授業への参加意識は高い状況であった。一方、「予習・復習」は低い結果となったため、授業内容の工夫や講義ごとの課題の提示内容・方法などが今後の課題となる。

「態度」「興味・関心」「知識・技術」は 4.3~4.4 と高く、学生自身が関連する授業について興味や関心を持つことができ、授業の中で新しい技術や知識を身に付けることができている。

(2) 授業・教員への評価について

教養・基礎科目、専門科目の評価項目の点数は、全て 4.3 以上、「満足度」も 4.3 以上と高く、授業内容や教授方法、教員の授業運営への評価は総じて高い結果となった。この結果が、先の学生の自己評価に繋がっているものとする。学生の積極的な授業参加姿勢や学習態度を維持し、知識・技術の高いレベルでの習得を継続させるため、教員は意欲や熱意をもって授業に臨むとともに、教授法の質の維持向上に向けて引き続き努めていく。

学芸学部子ども学科

令和 5 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果を踏まえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

前期：令和 5 年 7 月～9 月

2. 対象科目

本学科専任及び非常勤教員が担当する科目前期開講科目について実施した。専任教員が担当する科目のうちスタートアップセミナー、基礎ゼミナールⅢ、子ども学研究法、卒業研究Ⅱの4科目は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目17項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上）を設定した質問項目を設けた。

4. 調査結果の集計

教養科目、学部共通専門科目、学科専門科目ごとに全学共通質問項目の延べ回答数と5択回答の割合、平均値を集計した。

5. 調査結果の分析

調査結果は、集計結果をもとに、専任教員で構成する学科会において、教養科目、学部共通専門科目、学科専門科目ごとに分析している。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

授業への遅刻や欠席に関する項目に対して89%の学生が、良い授業態度に関する項目に対して86%の学生が肯定的な評価(とてもそう思う、そう思う)を行っている。また、授業によって関連分野への興味関心が広がったと回答した学生は85%、知識や技術が身に付いたと回答した学生は91%いるものの、予習・復習に関しては71%の学生が30分未満と回答している。これらは、昨年度前期の調査結果とほぼ同じ状況である。学生は当該授業にきちんと参加し、授業を通して一定の成果を得ているが、授業時間以外での学習機会が極端に少なく、学習の深まりや定着に問題があると思われる。

(2) 授業・教員への評価について

今年度前期の調査結果は、昨年度前期とほぼ同じ状況で、すべての項目において肯定的な評価(とてもそう思う、そう思う)が85%から92%となっており、授業内容や担当教員の教育に対する評価は総じて高い。授業への満足度が4.5、肯定的な評価(とてもそう思う、そう思う)が91%であることから、全体的に満足している様子がうかがえる。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

授業への遅刻や欠席に関する項目に対して90%の学生が、良い授業態度に関する項目に対して86%の学生が肯定的な回答(とてもそう思う、そう思う)を行っている。授業によって関連

分野への興味関心が広がったと回答した学生は90%、知識や技術が身に付いたと回答した学生は92%であった。予習・復習に関しては、54%の学生が30分未満と回答している。これらは、教養科目の場合と同様に、昨年度前期の調査結果とほぼ同じ状況である。学生は当該授業にきちんと参加し、授業を通して一定の成果を得ているが、授業時間以外での学習機会が極端に少なく、学習の深まりや定着に問題があると思われる。

(2) 授業・教員への評価について

今年度前期の調査結果は、昨年度前期とほぼ同じ状況で、すべての項目において肯定的な評価(とてもそう思う、そう思う)が87%から93%となっており、授業内容や担当教員の教育に対して総じて高い評価であった。授業への満足度が4.5、肯定的な評価(とてもそう思う、そう思う)が92%であることから、全体的に満足している様子がうかがえる。

6. 学生・教員へのフィードバック

教員へのフィードバックに関しては、すべての専任教員、非常勤教員が各自の授業評価結果を受け取り、詳細な評価項目による振り返りを通して各自が自己点検評価を実施している。年度末に実施する専任教員及び非常勤講師の意見交換会においても自己点検評価結果の共有を図り、学科全体としての改善点の明確化につなげたい。

学生へのフィードバックに関しては、授業等において各教員が機会を見つけて一斉指導あるいは個別指導を通して積極的に必要な情報のフィードバックに努めるとともに、オリエンテーション等でも学科の取り組みとして自己点検評価結果を取り上げる必要がある。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

昨年度に続き、授業中の私語が少なくなり、傾聴の姿勢が見られるなど、授業態度、学修規律に改善が認められる。授業態度や学修への参加についての学生の自己評価も全体的に高い状況にある。しかし、授業によっては自己評価にそぐわない実態が見られる状況もあるため、改めて自分の行動をしっかりとモニタリングする力の向上を目指した学生指導が必要である。特に学生の予習・復習にかかる時間数については、教養科目、専門科目ともに、30分未満の学生が昨年度とほぼ同じ高い状況にある。予習・復習について改善が見られないことに各教員が危機意識をもち、予習・復習を促す課題提示のあり方等について、学科として具体策を講じる必要がある。

(2) 授業・教員への評価について

全体的に評価が高止まりしている状況が続いており、これまでの取組が一定の成果を上げていることがうかがえる。しかし、授業の質のより一層の向上を図るため、否定的な回答(まったくそう思わない、あまりそう思わない)をした学生が1~2%いることに着目し、彼らのコメントを積極的に受け止め、学科全体として、また、教員個人として、真摯に取り組んでいく必要がある。

学芸学部音楽学科

令和5年度前期「学生による授業評価アンケート」の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告いたします。

1. 実施期間

令和5年7～8月

2. 対象科目

本学科専任及び非常勤教員が担当する科目後期開講科目について実施した。

専任教員が担当する科目のうちセミナー、キャリアセミナーについては除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目17項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

集計結果は、アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を表記している。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

アンケート結果から、学生が授業に対して意欲的に取り組んだ様子がわかる。各平均値は、「遅刻・欠席」4.4「授業中の態度」4.2「興味・関心」4.0「知識・技術」4.2という平均値である。しかし「予習復習」の項目だけは、週当たりの勉強時間については平均値が1.7で、学力定着のための教員側の促し方が必要だと思われる結果となっている。

(2) 授業・教員への評価について

アンケート結果から、「シラバス」「目的」はともに4.2、教員の「意欲・熱意」「話し方」「教材」「進行」「双方向性」「環境」「対応」についてはすべて4.1～4.4、「目標達成」については4.1という数値が示されている。今後より質の高い授業提供を求め、実施、継続する。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

アンケート結果から、学生が授業に対して意欲的に取り組んだ様子がわかる。「遅刻・欠席」4.6、「授業中の態度」4.4、「興味・関心」4.4、「知識・技術」4.5という高い数値である。しかし「予習復習」の項目だけは、週当たりの勉強時間については平均値が2.4で、

学力定着のための教員側の促し方が必要だと思われる結果となっている。しかしながら、専門科目ということもあり学生も意識して学修するように心がけていることがえる数値となっている。

(2) 授業・教員への評価について

アンケート結果から、「シラバス」は 4.4、「目的」は 4.5、教員の「意欲・熱意」「話し方」「教材」「進行」「双方向性」「環境」「対応」についてはすべて 4.4～4.6、「目標達成」については 4.4 という数値が示されている。今後より質の高い授業提供を求め、実施、継続する。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

教養科目、専門科目とも、学生からの満足度が高いという結果については、日ごろからの教員による授業に向けての研鑽が功を奏していると思われる。アンケート調査結果については、音楽学科会議でも共有するとともに、非常勤講師の教員についても意見交換会などの機会を通じて示すことで、これからも質の高い授業を提供できるように図る。

(2) 学生へのフィードバック

本学全般の傾向として、学生の「予習・復習」に関する意識は低く、音楽学科も例外ではない。

音楽学科の専門性からして、実技科目（主科・副科）の練習や演習には真面目に取り組む学生が多く、勤勉さがうかがえる。教養科目をはじめとする理論系授業等にも意識が向くよう、ガイダンスやセミナー等で声掛けをするように取り組む。

また教員側もより実践的な内容の授業を提供できるよう、継続的に努力する。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

授業評価アンケート結果から察するに、全般的には良好な結果が出たと受け取ることができる。今後も継続して、良質な授業提供ができるよう努める。

併せて授業等の改善については、学生の思考力、判断力、表現力が深まる授業をめざし、教員自らが実践的な授業を行えるよう、各種研修を踏まえながら自己研鑽したり、学生の基礎学力の向上や、自らが予習復習にも積極的に臨める基盤構築を行ったりする。

(2) 授業・教員への評価について

音楽学科の特質として、「協働して音を合わせること」自体がアクティブラーニングであると捉え、日々の授業を実践している。学生がより優れた表現者を目指す、その支援ができるようにする。

また教養科目等、音を介さない科目においても、知への探求心を擲ることができる授業提供を行ったり、学修への意欲喚起ができるようにしたりと、常日頃からサポートできるよう心がけたい。

人間健康学部スポーツ健康福祉学科

令和5年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について、次に示す通り報告する。

1. 実施期間

前期：令和5年7月～8月

2. 対象科目

本学科専任教員、非常勤教員が担当する科目前期開講科目 73 科目（教養科目 17 科目、学部共通科目 9 科目、学科専門科目 47 科目）について実施した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、教養科目 16 項目、専門科目 16 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

教養科目（17 科目）、学部共通科目（9 科目）、学科専門科目（47 科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。5 つの選択肢に 1 点から 5 点を付与し、教養科目 16 項目、専門科目 16 項目について平均値の算出を行った。また、それぞれの科目について選択肢の割合を帯グラフで示した。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

（1）学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、前年同様に 4.3 と高いことから、多くの学生が欠席・遅刻について注意を払い、努力していることがわかる。「予習・復習時間」については極端に低い値であり、この傾向は毎年続いているが、前年より 1 ポイント上昇し 1.7 であった。今後も継続して改善が求められる。

「授業への参加態度」、「知識・技術」は何れも前年同様に 4.1 であった。「興味・関心」は 4.0 で前年を 0.1 ポイント下回った。今後も継続して各教員が指導を工夫すると共に、学生の積極的な授業への参加姿勢の醸成が必要である。

（2）授業・教員への評価について

当該科目への評価項目の点数は、前年度が 4.0～4.2 であったが、今年度は 4.1～4.2 と評価はやや高まりつつあった。また、満足度は前年同様に 4.1 であった。合格点ではあると思うが、今後も授業の進め方等の改善が必要である。

5-2 学部専門科目

(1) 学生の自己評価

「予習・復習」項目を除く他の項目は、4.2~4.3 と大変高く、学生が積極的に授業に参加していたことがうかがえる。「予習・復習」は他の科目群の項目と比較しても、前年同様に 1.8 と極端に低く、この傾向は数年続いており、今後も教員からのきめ細かな指導を継続していきたい。

(2) 授業・教員への評価について

すべての項目で 4.2 であり、全体の「満足度」も 4.2 であった。担当教員の熱意、学生の意欲がともに高かった結果であると思われる、今後もこの傾向を続けるために努力を継続していきたい。

6. 学生・教員へのフィードバック

教員には、各授業の評価が示されているので、その結果に基づいて自己評価を提出し、授業改善を実施している。非常勤の教員には、授業担当連絡会などで学生の授業評価を授業に反映していただくよう働きかけている。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

どの科目群においても、最も高い評価点を示したのは、前年同様に「遅刻・欠席」であった。多くの学生が授業には、積極的に参加している姿勢がうかがえる。また、すべての科目群において、「予習・復習」の評価が極端に低いという傾向は、毎年続いている。講義系科目では、予習・復習時間も重要であることから、今後の重要な改善点であり、学生が「予習・復習」をするよう、各教員で口頭指導を実施したり、学習環境の整備などに取り組んだりする必要がある。

(2) 授業・教員への評価について

満足度については、教養科目と専門科目とも 4.1~4.2 と、ほぼ同じ数値を示している。毎年、この傾向は変わらなく続いている。学生の関心や興味が、教養科目、専門科目はともに高くなっていると考えられる。学生に関心・興味を持たせ、積極的に授業に参加できるような工夫を今後も維持していく必要がある。

コミュニティ生活学科

2023 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、その概要について報告します。

1. 実施期間

2023 年 7 月~9 月

2. 対象科目

本学科専任教員が担当する科目（専門科目 24 科目）、非常勤教員が担当する科目（教養科目 10 科目、専門科目 24 科目）。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。

オプション項目（17 項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

集計は学部・学科別実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大 3 学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

5. 調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として 3 年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることとしている。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

教養科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野への興味・関心がわいたが 4.3、新しい知識・技術が身に付いたが 4.5 など、授業に意欲的に取り組み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。1 週間当たりの学修時間についての評価は 1.4 と、専門科目と同じ傾向で予習・復習・練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

(2) 授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について 4.3~4.6 であり、満足度が高いことが伺える。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

専門科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野

への興味・関心がわいたが 4.5、新しい知識・技術が身に付いたが 4.6 など、授業に意欲的に取り組み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることが伺える。1 週間当たりの学修時間についての評価は 1.6 であり、予習・復習・練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

(2) 授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について 4.5 または 4.6 となっており、満足度が高いことが伺える。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

担当教員ごとに調査を実施した授業科目に対して次のデータをフィードバックした。科目名、担当者名、回答者数が記載された集計結果で、内容は以下の通り。

- ・回答者別設問別評価結果一覧（回答は無記名のため回答者は番号で表記）
- ・設問別評価分布一覧及び帯グラフ

(2) 学生へのフィードバック

講義は前・後期の 2 セメスター制となっていること及び集計結果が授業終了後約 3 か月後となることから、授業科目ごとのフィードバックは行わず、各期末の学科全体において総括報告を行うこととした。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

授業評価の結果より、学生自身についての質問事項については、予習・復習・練習等についての質問項目以外は、4.4～4.6 であり、授業に意欲的に取り組み、知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。予習・復習・練習等の自主勉強については、課題である。

(2) 授業・教員への評価について

今年度後期の調査結果についての学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は検出されなかった。全体としては良好な評価結果が得られており、以前より担当教員に対しては、調査結果のフィードバックを基に授業改善を図ってもらうこととしている効果が着実に表れていると

食物栄養学科

令和 5 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果を踏まえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

前期：令和 5 年 7 月～9 月

2. 対象科目

本学専任教員が担当する科目前期開講科目 19 科目（教養科目 5 科目、学科専門科目 14 科目）、非常勤講師が担当する科目 12 科目（教養科目 4 科目、専門科目 8 科目）について実施した。なお、調査は開講クラスごとに集計した。また、専任教員が担当する専門科目のうち、セミナー I、卒業研究の計 2 科目は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 16 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。

オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

集計は学部・学科別実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大 3 学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

5. 調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として 3 年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることとしている。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

教養科目についての学生の自己評価は、予習・復習時間の項目を除くと、教養科目平均で出席や遅刻については 4.5、授業態度も 4.3 であり、真面目に授業に取り組んでいることがわかる。予習・復習、練習等の一週間当たりの実施時間については、平均値が 1.4 であり、授業外における科目の勉強の時間は多くは 30 分未満であった。

(2) 授業・教員への評価について

授業や教員の評価についても、各項目は平均で 4.3~4.6 の範囲にあり、満足度は 4.5 と高評価を得ている。今後は、学生の学びへの意欲を高めて専門科目の学びへつなげることができるよう取り組みが必要であると考えられる。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

専門科目の評価についても、「予習・復習時間」の項目を除き、全ての項目の平均値は4.4を上回っている。専門科目のほとんどが栄養士免許取得のための必修科目であることから、「遅刻や欠席をしないように心がけた」という項目については、平均値4.6と自己評価は高い。それに比べて、授業態度や関心度などでは、自己評価が低い学生がいることがわかる。

(2) 授業・教員への評価について

全体的には全ての項目において、平均で4.4~4.6の範囲であり、高評価を得ている。満足度については4.5であった。本年度はすべて対面での授業を実施したが、昨年同様に満足度の高い授業であったことがわかる。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

学生による授業評価アンケートの集計結果を教員に返却する。教員はその内容を真摯に受け止め、「授業評価アンケート結果に対する自己点検評価」を記入し、学科長へ提出することになっている。

(2) 学生へのフィードバック

個々の教員の授業改善の結果を学生へのフィードバックとする。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

単位修得のための条件の一つとして出席が2/3以上という条件があることから、「欠席・遅刻をしないように」ということについての学生の意識は高い。

「予習・復習」時間については、毎回低い結果が出ているが、科目によりレポート提出や献立作成などの課題がでることも多い。授業時間外で学生が主体的に学べるような取り組みもさらに検討が必要である。

(2) 授業・教員への評価について

今年度前期の調査結果についての学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は、検出されなかった。全体としては良好な評価結果が得られており、従前から、担当教員に対しては、調査結果のフィードバックを基に授業改善を図ってもらうこととしている。C-Learningの活用も含めて、授業改善のための様々な取組により、効果が着実に表れているものとする。

保育学科

令和5年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果を踏まえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

前期：令和5年4月～8月

2. 対象科目

保育学科の前期開講科目のうち、32科目（教養科目6科目、専門科目26科目）について実施した。なお、セミナーⅡ、卒業研究、保育実習、教育実習は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目16項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上）を設定した質問項目を設けた。

4. 調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大3学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

5. 調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として3年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることとしている。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席／予・復習／態度／興味・関心／知識・技術」については、「予・復習」を除く項目の平均は昨年度後期に比べて0.1ポイント上昇し、4.3ポイントであった。学生の多くが意欲的に授業に向かおうとしていることがうかがえる。一方、「予・復習」に関するポイントは1.4ポイントと低く、ほとんどの学生が予・復習にかかる時間が1時間に満たないことが継続的な課題である。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、すべての項目において4.3ポイントを超えており、授業内容全体に対

する満足度は高くなっている。特に、「意欲・熱意」及び「話し方」については4.4であった。また、「学生の理解度に合わせた授業」や「学生の質問や発言を促す授業」に対する肯定的評価は9割近くに達しており、授業内容の理解を図るために意欲的に努力していることがうかがえる。後期においても引き続き全科目においてより高い満足度が得られるように、授業づくりを進めていきたい。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

学科専門科目においては、「予・復習」を除く項目すべてにおいて平均4.2ポイントを超えている。「知識・技能」の習得に対する意識は4.3ポイントと高く、前年度後期と同様の傾向であった。「授業態度」「関連分野への興味・関心」の項目について肯定的にとらえている学生が多いが、「どちらとも言えない」と回答した学生が10%程度いることに留意したい。教養科目の授業と同様に、「予・復習」の項目のポイントは1.5と低かった。予・復習にかける時間が1時間に満たない学生が多いことが課題である。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、いずれの項目も4.3ポイント以上であり、概ね授業内容に満足していると言える。「授業の到達目標」及び「授業の満足度」をはじめとする、いずれの項目も85%を超える肯定的な評価であった。「担当教員の意欲や熱意」、「話し方」、「信頼感」、「満足度」に対する「とてもそう思う」の回答は50%近くであり、良好な傾向がみられる。今回の調査結果を分析し、より満足度の高い授業づくりを進めていきたい。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

常勤の教員に対しては学科会においてデータを示し、課題について議論を深め、授業改善に向けての工夫を継続的に行っていく。非常勤の教員に対しては、調査結果や学生からの意見を踏まえ、授業改善等に関する情報を提供し、学修者主体の授業づくりが推進されるよう取り組んでいく。

(2) 学生へのフィードバック

個々の教員の授業改善への取組をもって、学生へのフィードバックとする。また、学生からの授業に対する声に積極的に耳を傾けるとともに、レポートや振り返りシートを活用してフィードバックを行い、対話を進めていく。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

本調査を通して、授業の到達目標の達成や授業満足度など、授業に対して高い評価を得ていることがわかった。一方で、「予習・復習」に関するポイントが特に低いことが課題である。学生に予習・復習の意義や効果の理解・周知を図るとともに、学習習慣を定着させるために、自己評価を定期的に行い、自律的な学修が行えるよう支援していく。

(2) 授業・教員への評価について

学科会において、本調査結果について分析や意見交換を行った。教養科目及び専門科目の双方において、前回同様全体的に良好な評価結果が得られている。調査結果のフィードバックを基にし、継続的に授業改善が進められていると捉えている。今後一層学生との対話を促進し、学修者主体の授業づくりを進めていきたい。

広島文化学園大学・短期大学の授業に関するアンケート

- このアンケートは、学生の皆さんの授業に対する考え方、感じ方を聞くことによって、授業の改善、充実に役立てるものです。
- 成績評価には関係ありませんので、正直に回答してください。
- 1項目ずつ丁寧に読んで、きちんと回答してください。
- 最後の感想や要望は、教員の授業改善に大いに役立ちますので、できるだけ入力してください。

【回答方法】

- 回答は「C-learning」から行ってください。
- 回答は担当教員の指示を受けて行ってください。
- 回答可能なアンケートが存在する場合、講義一覧画面上にアンケートへのリンク（例：**[未]**授業評価アンケート）が表示されていますので、そちらのリンクか、講義メニュー「学内アンケート」から、アンケートフォームを開いて回答してください。
- 入力が終わったら、すべての設問に回答しているか確認してください。
- 提出完了後、講義メニュー「学内アンケート」のアンケート一覧表示の該当科目に、緑丸のチェックマークが表示されていることと、講義一覧画面上のアンケートリンクの表示が、**[未](!)**から **[済](✓)**に変わっていることを確認してください。

広島文化学園大学・短期大学の授業に関するアンケート内容

次の質問にお答えください。

1. まったくそう思わない 2. あまりそう思わない 3. どちらとも言えない
4. そう思う 5. とてもそう思う

質問項目

1. あなた自身について

1. この授業に遅刻や欠席しないように心がけた。
2. この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか。
 1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上
3. この授業に対する態度（積極的に質問・発言をする、意欲的に学習する等）は良かったですか。
4. この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか。
5. この授業によって新しい知識・技術（技能）が身につきましたか。

2. この授業について

6. 授業の内容はシラバスと対応していましたか。
7. 授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか。
8. 授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか。
9. 担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。
10. 担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか。
11. 担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか。
12. 担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか。
13. 担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか。
14. 担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか。
15. 授業の到達目標は達成できましたか。
16. この授業に満足していますか。

3. オプション項目

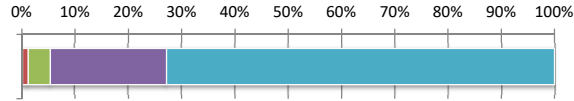
17. この授業についての意見、感想、要望について

看護学部 看護学科教養・基礎科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	47	3	8	8	3	3	4	4	9	4	7	7	8	5	7
②	9	260	19	26	10	11	7	8	15	11	15	13	21	10	11	8
③	35	72	93	97	61	71	76	44	68	69	75	74	96	52	60	59
④	184	14	309	329	335	351	355	321	324	308	325	314	318	314	359	337
⑤	615	27	420	384	430	408	403	467	433	447	425	436	402	460	409	433
平均	4.7	1.7	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4

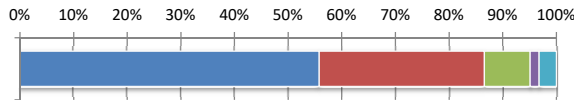
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



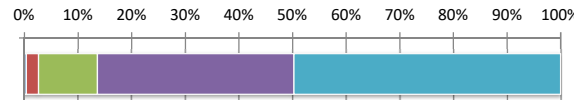
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



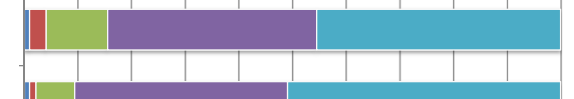
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



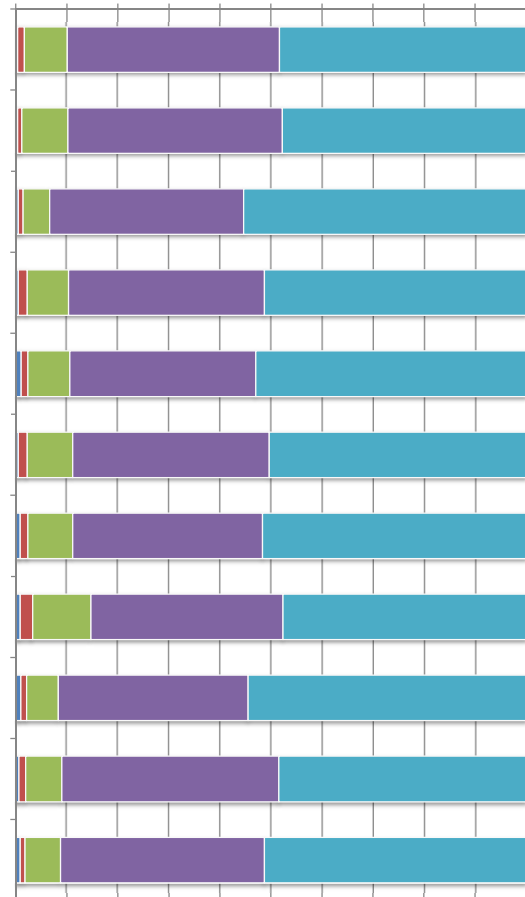
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか

担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

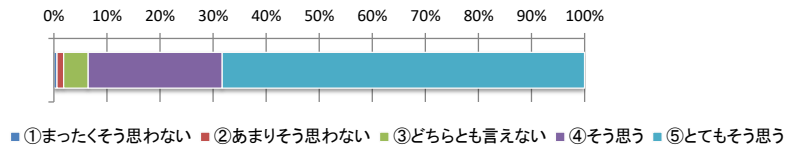
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

看護学部 看護学科専門科目
2023年度 前期

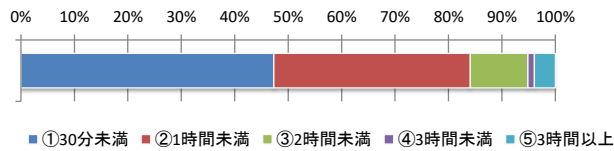
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	9	747	8	7	7	5	6	8	10	5	18	13	11	13	8	15
②	20	581	37	40	25	14	8	19	26	18	38	30	33	10	19	30
③	73	170	148	157	118	132	120	88	112	89	156	154	163	107	131	120
④	399	19	696	682	670	691	708	658	670	679	672	684	672	683	726	701
⑤	1,078	62	690	693	759	737	737	806	761	788	695	698	700	766	695	713
平均	4.6	1.8	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	

あなた自身について

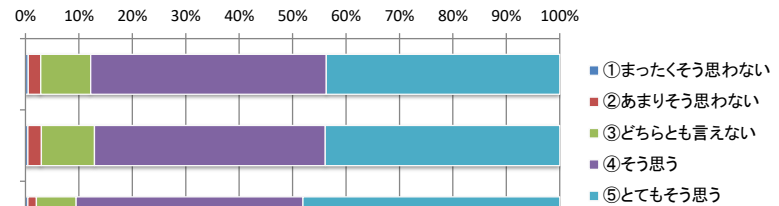
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

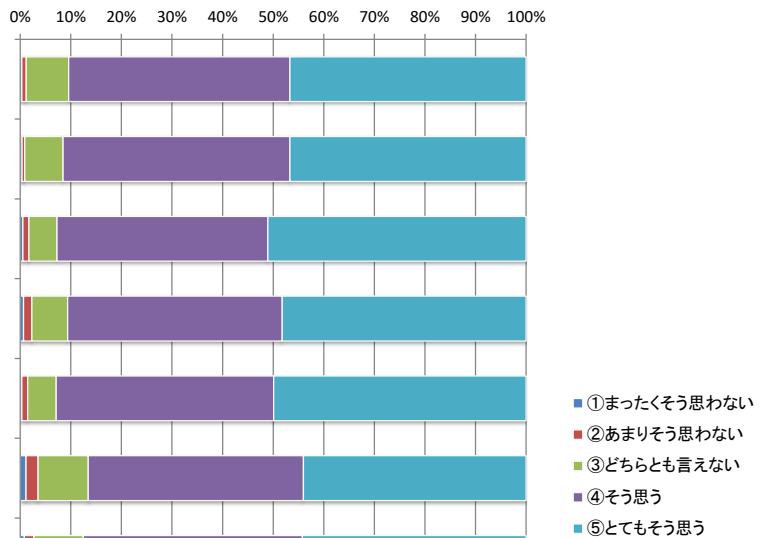


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか

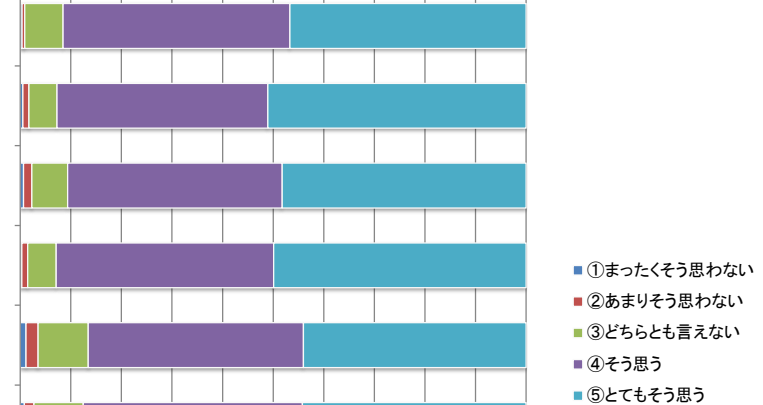


この授業について

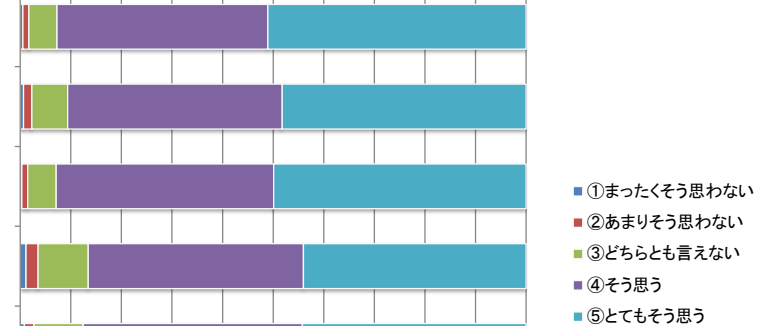
授業の内容はシラバスと対応していましたか



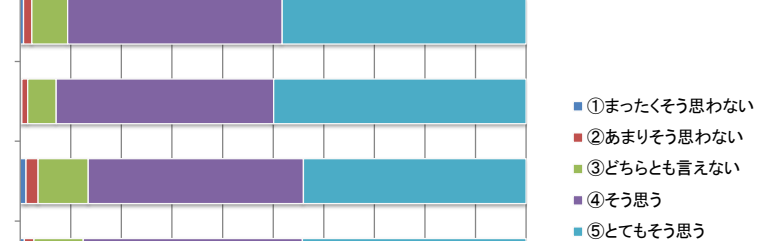
授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



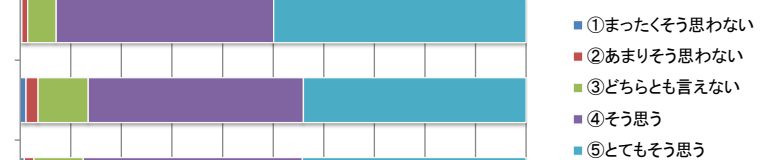
授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等々を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

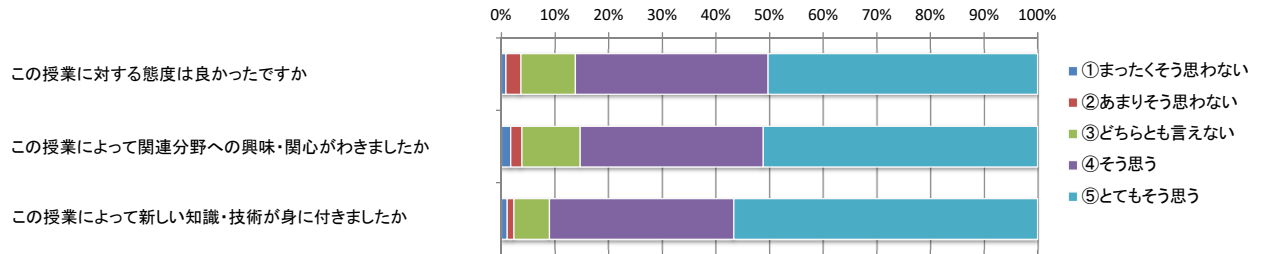
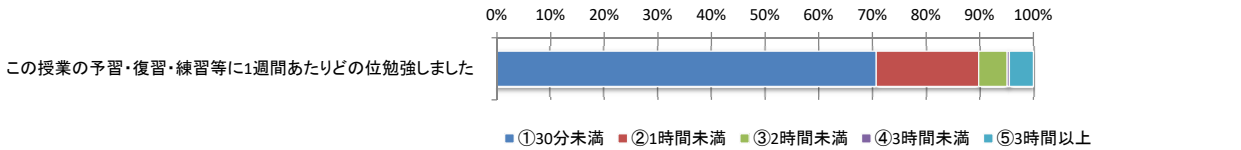
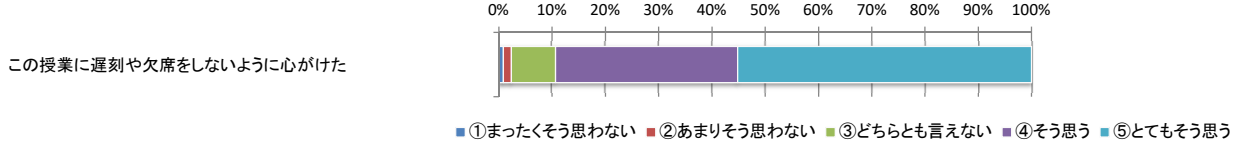
この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

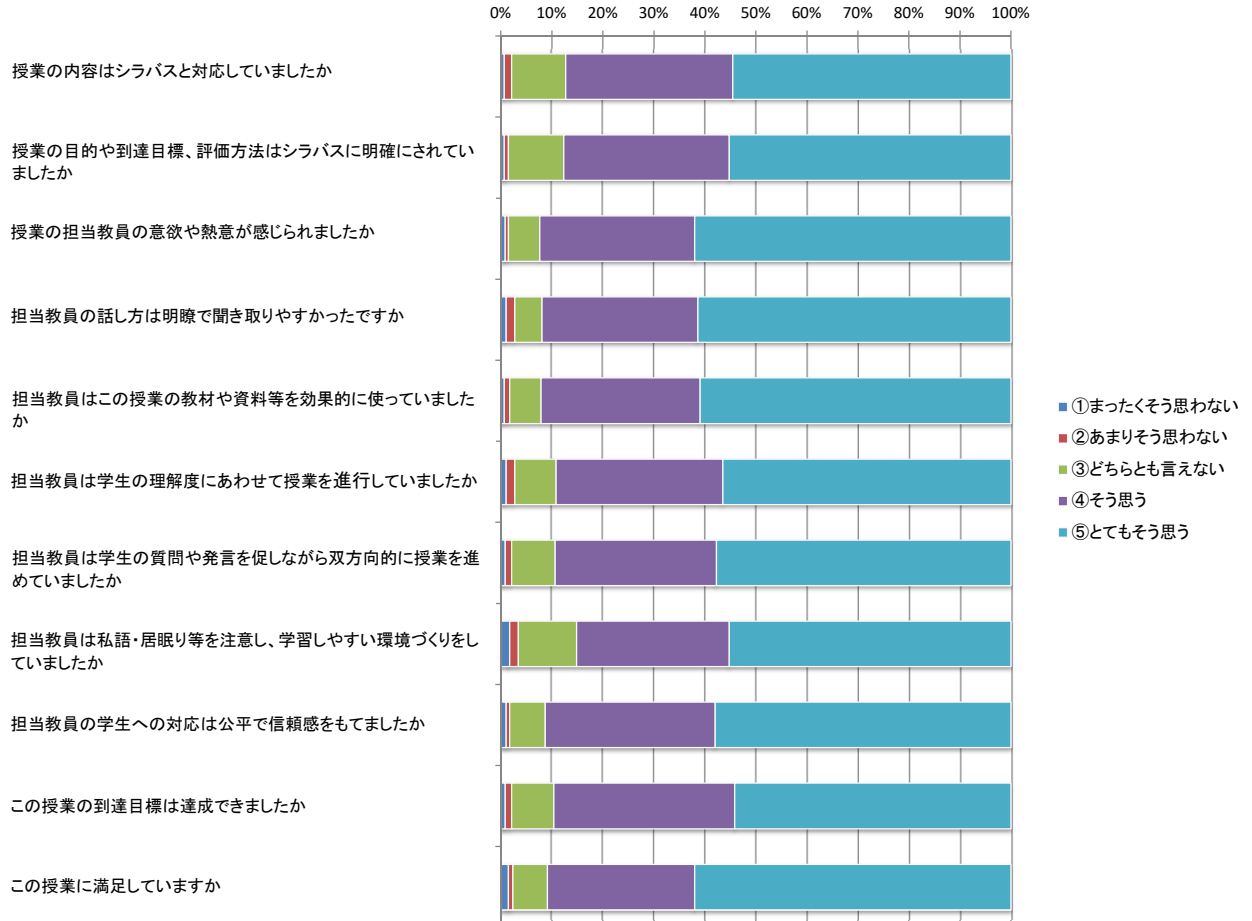
学芸学部 子ども学科教養科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	4	333	4	8	5	3	3	4	5	3	5	4	8	5	4	7
②	7	90	13	10	6	7	4	3	8	5	8	6	8	3	6	4
③	39	25	48	51	31	50	51	29	25	29	38	40	54	33	39	32
④	161	2	169	161	162	154	153	143	144	147	154	149	141	157	167	136
⑤	260	21	237	241	267	257	260	292	289	287	266	272	260	273	255	292
平均	4.4	1.5	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5

あなた自身について



この授業について

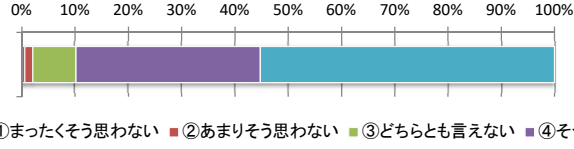


学芸学部 子ども学科専門科目
2023年度 前期

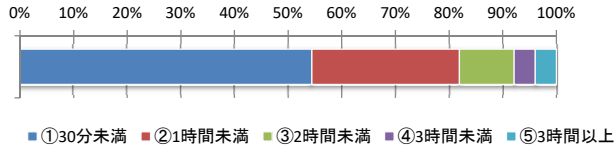
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	9	912	10	4	3	3	4	5	7	6	9	10	22	8	5	12
②	25	461	29	21	15	8	5	9	22	9	20	22	30	16	13	17
③	136	171	195	146	115	147	144	101	115	98	158	130	162	144	140	111
④	580	66	659	629	633	642	631	559	571	569	574	577	533	536	637	598
⑤	926	66	783	876	910	876	892	1,002	961	994	915	937	929	972	881	938
平均	4.4	1.8	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5

あなた自身について

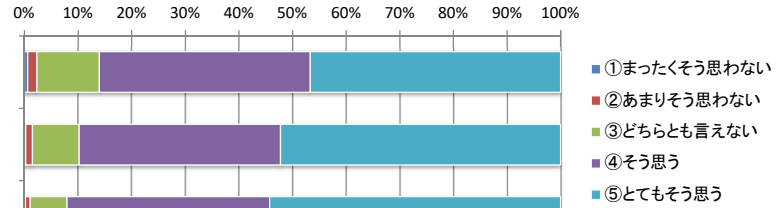
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



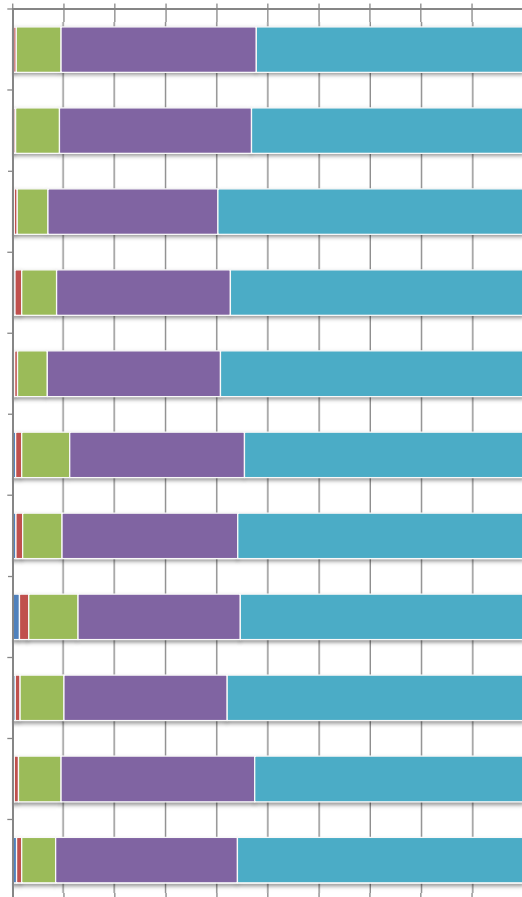
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか

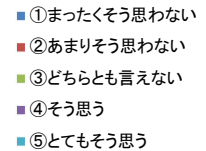
担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

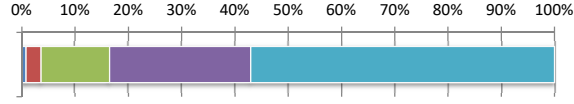


学芸学部 音楽学科教養科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	2	147	2	11	5	7	2	4	8	4	13	7	4	4	2	10
②	7	71	8	11	13	4	8	8	12	12	8	9	10	7	13	10
③	32	7	40	44	22	34	34	22	18	24	26	22	39	25	40	26
④	66	8	94	84	101	84	88	72	76	73	78	82	93	83	89	83
⑤	142	16	105	99	108	120	117	143	135	136	124	129	103	130	105	120
平均	4.4	1.7	4.2	4.0	4.2	4.2	4.2	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.3	4.1	4.2

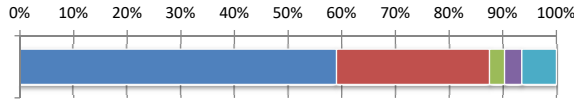
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



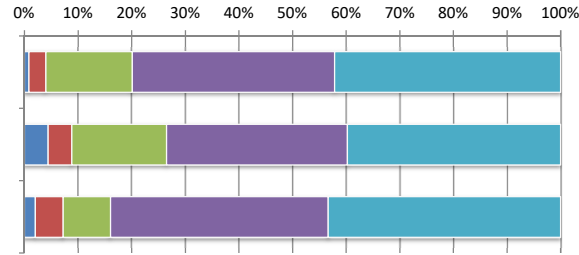
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



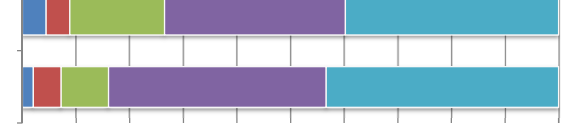
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



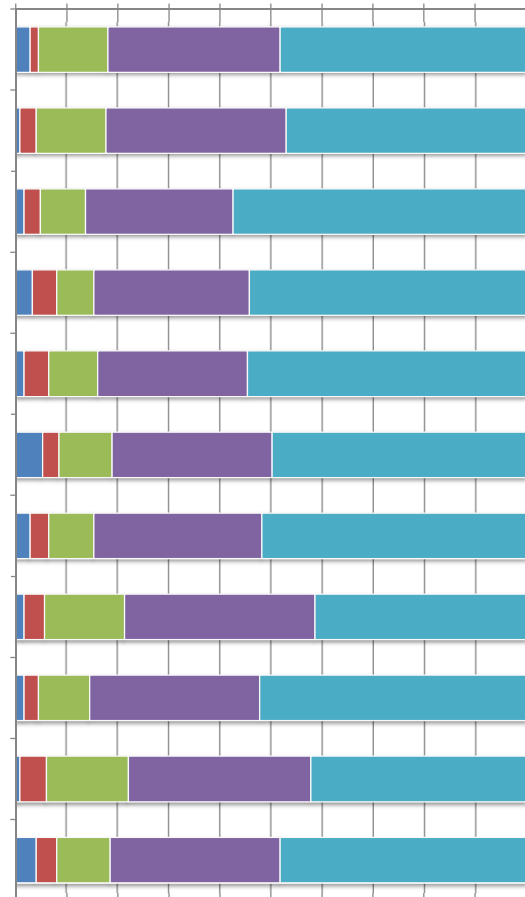
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか

担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

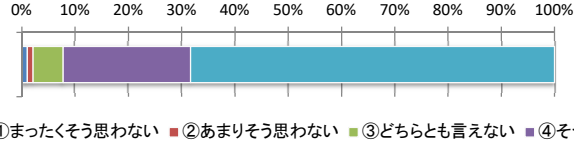
この授業に満足していますか

学芸学部 音楽学科専門科目
2023年度 前期

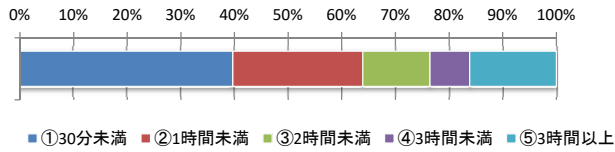
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	9	342	11	23	19	20	14	16	19	19	23	20	15	19	20	35
②	9	209	17	17	14	8	6	9	19	19	29	22	12	15	21	24
③	49	108	67	52	36	82	74	35	45	36	52	59	98	49	55	41
④	206	64	284	240	213	250	252	206	208	205	208	211	211	211	275	201
⑤	589	139	483	530	580	502	516	596	571	583	550	550	526	568	491	561
平均	4.6	2.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4

あなた自身について

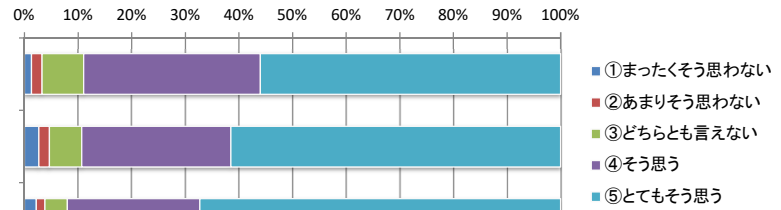
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

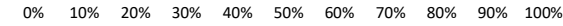


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

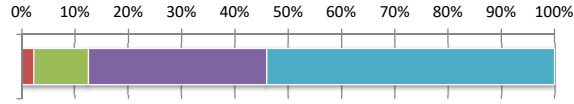


短大 コミュニティ生活学科教養科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	199	0	4	0	1	0	0	1	0	5	1	3	0	0	2
②	6	57	6	9	5	1	1	2	13	3	13	11	14	6	3	5
③	28	8	27	25	16	17	20	13	21	26	20	23	19	15	20	21
④	91	6	98	97	96	99	103	86	80	83	85	90	90	94	98	89
⑤	147	2	141	137	155	154	148	171	157	160	149	147	146	157	151	155
平均	4.4	1.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.5	4.5	4.4

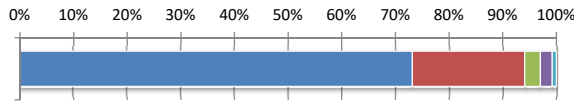
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



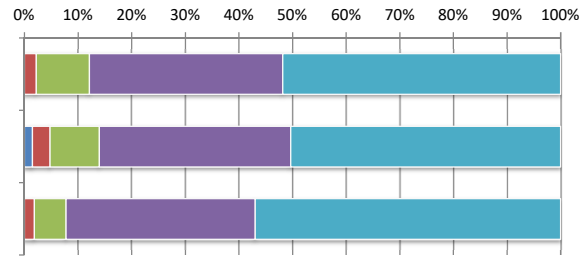
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



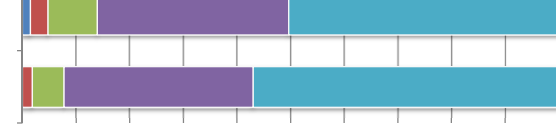
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



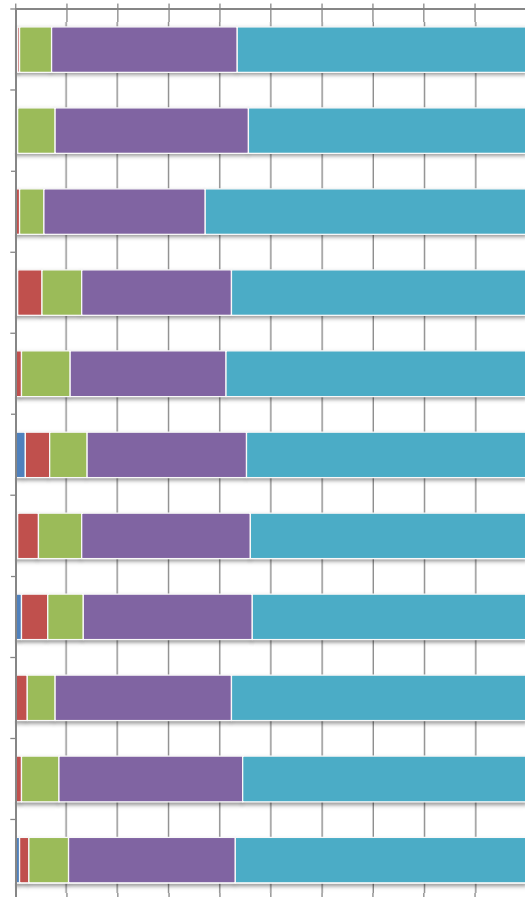
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか

担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

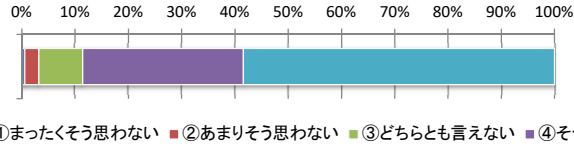
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

短大 コミュニティ生活学科専門科目
2023年度 前期

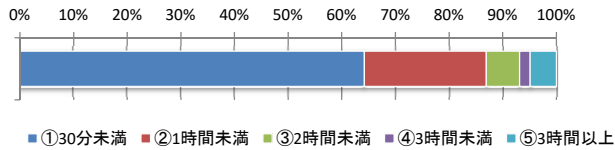
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	6	688	7	6	5	6	6	8	12	7	11	13	10	12	7	10
②	28	243	13	17	5	3	4	5	10	6	13	8	15	6	7	11
③	88	67	96	65	45	46	45	40	42	37	48	66	75	46	47	40
④	323	21	404	359	335	357	365	284	299	321	353	333	337	307	370	330
⑤	626	52	551	624	681	659	651	734	708	700	646	651	634	700	640	680
平均	4.4	1.6	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5

あなた自身について

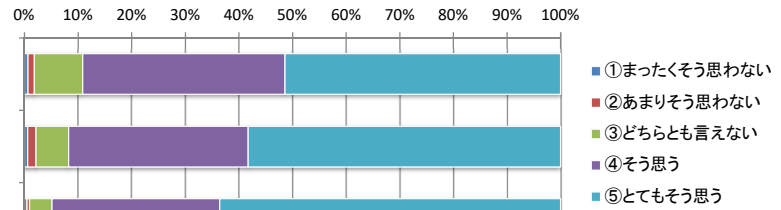
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

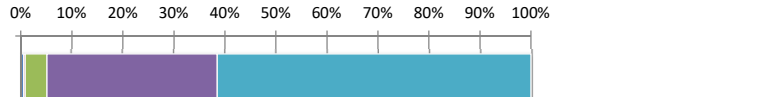


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

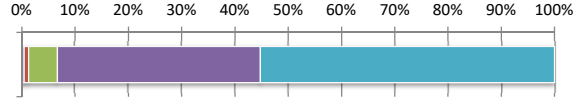


短大 食物栄養学科教養科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	174	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	1	2
②	2	42	5	3	3	3	1	1	2	2	4	3	3	4	3	1
③	13	14	20	18	14	10	8	6	13	13	19	14	32	10	13	6
④	91	3	112	117	117	112	107	91	91	99	90	97	103	91	115	99
⑤	132	6	102	101	105	114	122	141	132	124	123	125	101	134	107	131
平均	4.5	1.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.5	4.4	4.5

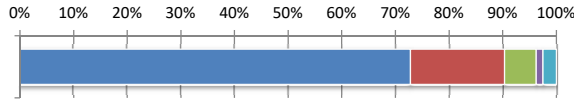
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



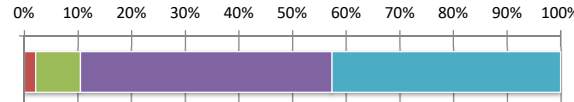
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



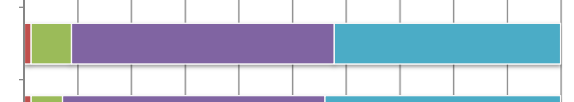
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか

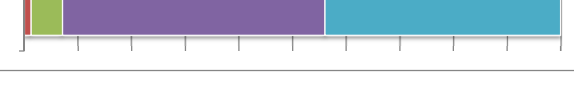


■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

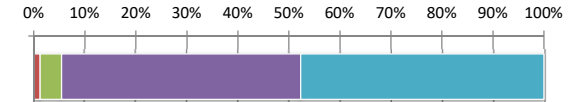


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか

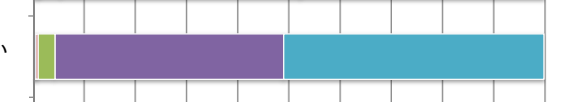


この授業について

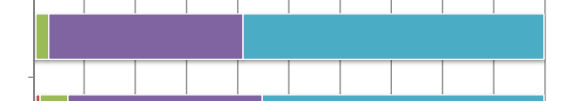
授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



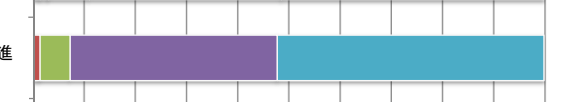
担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



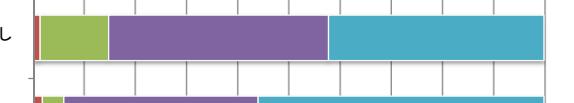
担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



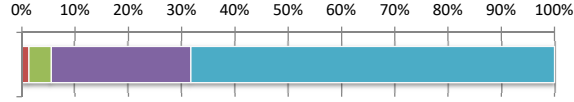
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

短大 食物栄養学科専門科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	449	6	7	3	1	0	0	4	4	6	4	5	2	0	2
②	11	247	20	20	13	4	5	4	12	9	15	11	9	4	7	10
③	35	89	57	42	33	29	27	22	31	23	53	53	61	29	41	36
④	218	17	328	306	284	277	279	247	275	260	264	271	300	261	311	273
⑤	568	30	421	457	499	521	521	559	510	536	494	493	457	536	473	511
平均	4.6	1.7	4.4	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.6	4.5	4.5

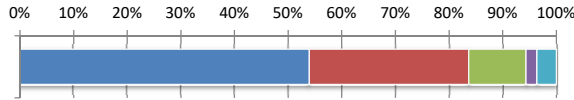
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



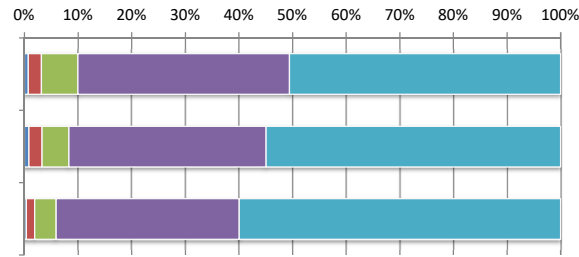
■ ① 100% そう思う ■ ② 98% そう思う ■ ③ 99% そう思う ■ ④ 99% そう思う ■ ⑤ 100% そう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



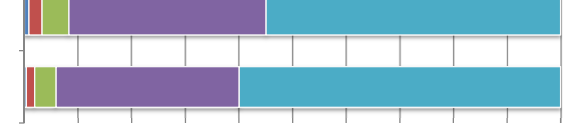
■ ① 30分未満 ■ ② 1時間未満 ■ ③ 2時間未満 ■ ④ 3時間未満 ■ ⑤ 3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ① 100% そう思う
■ ② 98% そう思う
■ ③ 99% そう思う
■ ④ 99% そう思う
■ ⑤ 100% そう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

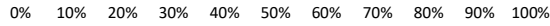


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



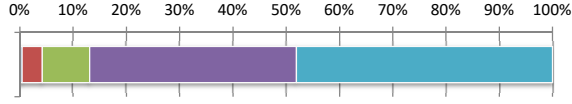
■ ① 100% そう思う
■ ② 98% そう思う
■ ③ 99% そう思う
■ ④ 99% そう思う
■ ⑤ 100% そう思う

短大 保育学科教養科目
2023年度 前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	190	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3
②	9	26	2	2	2	2	1	1	2	1	1	1	2	4	2	1
③	21	9	23	36	27	34	31	22	24	29	27	26	26	22	28	22
④	92	3	119	102	98	99	100	102	96	103	101	105	108	100	102	100
⑤	114	9	93	97	110	101	104	111	114	103	107	104	100	109	103	111
平均	4.3	1.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

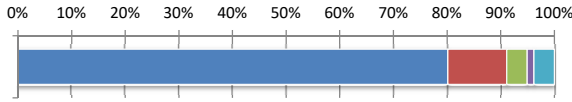
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



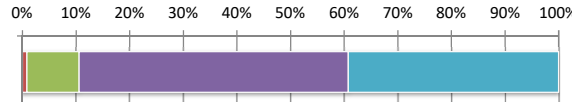
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



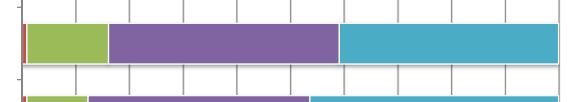
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか

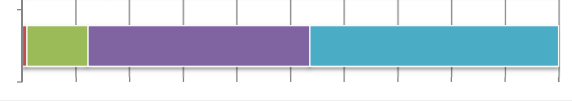


■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

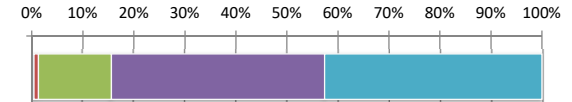


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか

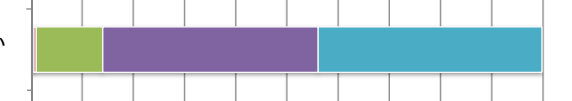


この授業について

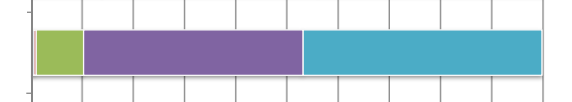
授業の内容はシラバスと対応していましたか



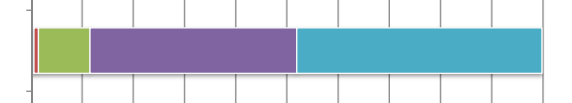
授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



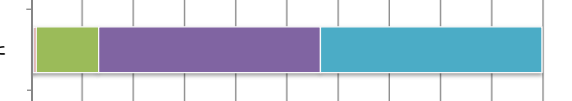
授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



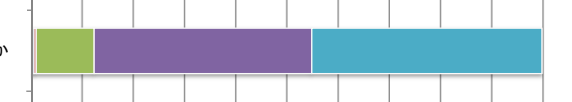
担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



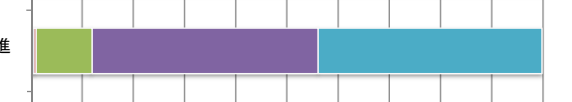
担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



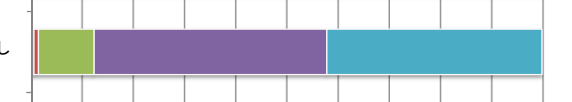
担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



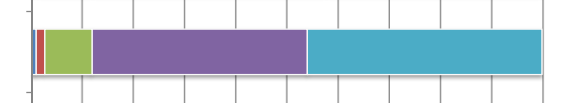
担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



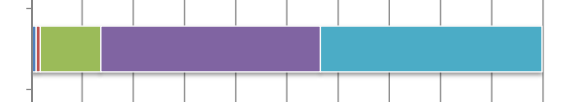
担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



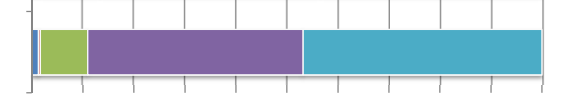
担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



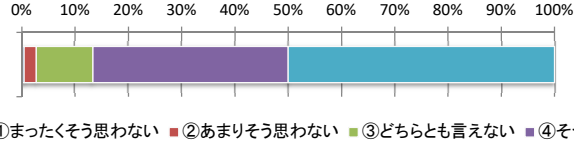
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

短大 保育学科専門科目
2023年度 前期

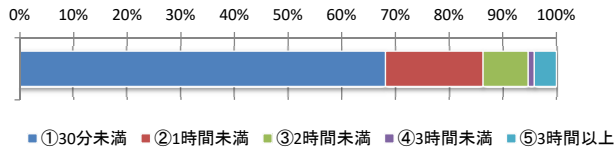
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	4	699	7	10	7	5	4	7	11	7	12	12	6	17	4	10
②	24	187	11	19	8	12	7	16	29	11	22	19	14	16	8	20
③	109	86	143	135	129	132	127	95	99	111	108	107	119	103	124	116
④	376	12	467	419	408	430	432	393	389	409	421	424	426	402	439	393
⑤	513	42	398	443	474	447	456	515	498	488	463	464	461	488	451	487
平均	4.3	1.5	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

あなた自身について

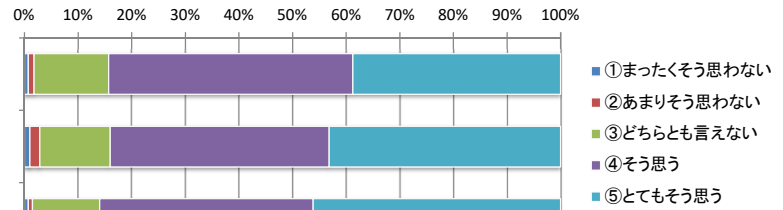
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

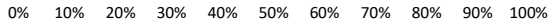


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



- ① 100% 100%
- ② 95% 95%
- ③ 85% 85%
- ④ 75% 75%
- ⑤ 65% 65%